



放射線のリスク



宇宙の放射線・重粒子線がん治療

放射線医学総合研究所は、放射線による人体への影響、障害の予防・治療・診断ならびに医学利用に関する研究開発を総合的に行っている国内で唯一の研究機関です。当所では、研究開発に関する取り組みや最新の成果について、最前線の研究者が一般の皆さんに直接わかりやすく紹介するため、公開講座を開催しています。今回の公開講座では、最初に、医療などに使われ身近な存在となっている放射線のリスクについて、科学的データに基づいて解説します。次に、宇宙ステーションでの日本人の長期滞在が実現し、火星への有人探査が計画されている中、宇宙空間における放射線とその影響について紹介します。最後に、最先端の放射線治療として世界をリードしている当所の重粒子線がん治療について、肝臓がんを中心に、その照射方法や治療成績を詳しくご紹介いたします。ご来場をお待ちしております。

2010年9月17日(金)

13:30~16:40(開場13:00)

千葉市美術館 11階 講堂

千葉市中央区中央 3-10-8

入場
無料

※ 事前にお申し込みください。
定員 140名

放医研の研究紹介

原田 良信 企画部 広報課 課長

リスク学事始め～放射線を正しく怖がる～

神田 玲子 放射線防護研究センター 規制科学総合研究グループ
リスクコミュニケーション手法開発チーム チームリーダー

宇宙における放射線～人類の新たな放射線環境への挑戦～

内堀 幸夫 基盤技術センター 研究基盤技術部 放射線計測技術開発室 室長

消化器がんに対する重粒子線治療～肝臓がんを中心に～

今田 浩史 重粒子医科学センター病院 治療課第3治療室 医師

※ 参加申込(事前にWEBまたはFAXよりお申し込みください。) ※ 定員になり次第締め切ります。

<http://www.nirs.go.jp> または 043-206-4062 まで!!

主催：独立行政法人 放射線医学総合研究所

後援：千葉市

お問い合わせ：放射線医学総合研究所 広報課

TEL 043-206-3026

FAX 043-206-4062

E-mail kouza@nirs.go.jp

※ 駐車スペースが少ないため、公共交通機関でのご来場をお願いします。

